



まんなかに愛のあるまち

CHINO
茅野市

茅野市プレスリリース 令和6年(2024年)3月4日

東京大学大学院設計演習発表会 ～建築をととして蓼科地域の“パブリックイメージ”をつくる～

東京大学大学院工学系研究科建築学専攻の大学院生による建築設計の発表会が下記のとおり、蓼科湖畔の蓼科BASEで開催されます。

この取り組みは、令和4年から始まっているもので、初年度は「別荘」をテーマに、本年度は「建築をととして蓼科地域の“パブリックイメージ”をつくる」をテーマに、11の設計提案がありました。当日は、4組の大学院生からの提案発表と、教授等とのパネルディスカッションを行いますので、取材をお願いいたします。

【日時】 令和6年3月13日(水) 14時30分～17時

【会場】 蓼科BASE(茅野市北山4035 蓼科湖畔)

【主催】 東京大学生産研究所 川添善行研究室、林憲吾研究室

【共催】 茅野市、蓼科観光協会、アルピコリゾート&ライフ(株)、帰ってきた蓼科(株)、(公社)長野県建築士会諏訪支部

【プログラム】

①開場(14時30分)

②学生による発表(14時45分)

③パネルディスカッション(16時)

～蓼科のパブリックイメージをテーマに、東京大学生産研究所の教授などによるパネルディスカッション～

④閉会(17時)

【概要】

東京大学大学院建築学専攻の学生が、令和5年に蓼科湖畔で「建築をととして蓼科地域の“パブリックイメージ”をつくる」をテーマに建築設計の演習を行い、11の提案がされました。その内4組の大学院生による提案発表と教授を交えたパネルディスカッションを行い、今後の蓼科湖のパブリックイメージを地元関係者等と創造します。

(参加者)

- 東京大学生産技術研究所准教授 川添善行
- 東京大学生産技術研究所准教授 林 憲吾
- 上記大学院生4組
- (公社)長野県建築士会諏訪支部
- 蓼科観光協会
- アルピコリゾート&ライフ(株)
- 帰ってきた蓼科(株) ほか

茅野市産業経済部 商工課

〒391-8501 長野県茅野市塚原二丁目6番1号

(課長) 大蔵健司

電話：0266-72-2101(内線431) FAX：0266-72-4255

E-mail：shoko@city.chino.lg.jp